

「誇れる」地域の宝 素鷺編

～まちのいいところ～



石手川河川敷に建つ和田重次郎像

素鷺地区は、石手川の南に位置する人口1万9862人、世帯数1万807世帯(2月1日現在)。戦前は農村地域でしたが、中心市街地に近く交通の便もよいことから宅地化が進み、市内でも人口の多い地区の一つとなっています。

流から順に新立橋、永木橋、中村橋、立花橋、末広橋の5つの橋と伊予鉄横河原線の石手川鉄橋が架かり、石手川を越える交通の要となっています。この石手川にある公園は、現在、市民の憩いの場として整備が進んでいます。

地区の代表的な偉人に加藤拓川(本名、恒忠)と和田重次郎がいます。加藤は正岡子規の叔父で、外交官として活躍後、第5代松山市長に就任。陸軍から城山公園の払い下



地区名の由来といわれる「素鷺神社」

げを受け市民に開放したほか、松山高専商業学校(現、松山大学)の設立に尽力しました。和田はアメリカに渡りアラスカ開拓の先駆者として活躍しました。出身地の日の出町の石手川河川敷に顕彰碑が建てられるなど、和田の生きざまに共感を持つ人は多くいます。

素鷺地区

地域で市長と話そう!

タウンミーティング No.17

1月27日開催・素鷺公民館・参加者71人

住民の声

・石手川河川敷をみんなが集える場所に整備してほしい



地区の課題を話す参加者

・近くに広場がないため、町内会活動ができる公園を整備してほしい

・狭い道路が多いので整備に力を入れてほしい

・高齢者をサポートできる人材の育成をしてほしい

・低所得の高齢者が安心して入居できる老人施設を整備してほしい

※抜粋、要約しています。詳細は市ホームページに掲載します

参加者募集

第22回II清水地区

【日時】 4月27日(金)19時～20時30分

【場所】 清水公民館(清水町三丁目) 2階大会議室

【対象】 清水地区に在住または通勤・通学している人

【定員】 80人程度

【申し込み】 3月15日(木)までに、直接または郵送、ファックス、eメールで、参加申込書(市民参画まちづくり課(市役所本館9階)・市ホームページ(あり)に住所、氏名、電話番号、年齢、性別、勤務先(学校名)、市長と話したいことを書いて、〒790-8571 市民参画まちづくり課 zichi@city.matsuyama.ehime.jp

お問い合わせは、市民参画まちづくり課 ☎948-6383 FAX 934-3157

DISCOVER RITOU 魅力を発見 里島



海上を舞台に武者が舞う「船踊り」

身振り手振りで伝えたのが起源とされているんだ。この踊りは毎年、船越地区の和氣比賣神社の秋祭りに奉納されていて、2隻の台船の上に舞台を作り、そこで歌舞伎から取り入れた「忠臣蔵」「曾我兄弟」「伊予水軍」などが演じられるんだ。しまはくの時には「薪船踊り」といって、夜、神社の境内で開催されたんだけど、武者たちの勇壮な立ち回りに感動したよ。

あったかい「島四国めぐり」

島がミカンの花の香りに包まれる4月の20日・21日には毎年「島四国めぐり」が行われるんだ。由良の観音寺にある一番札所を出発し、船越・泊方面から沿岸を歩き、島を一周して、再び観音寺にある八十八番札所へ戻ってくるんだ。島四国八十八カ所を巡拝すると、四国八十八カ所の巡拝と同じ御利益があると伝えられているんだよ。この2日間、島の人たちがお遍路さんを温かくもてなしてくれるから、みんなぜひ一度お参りしてみてね。

知って！ 行こう！ 里島 ⑧ (興居島)

里島紹介の最終回を飾るのは、興居島の自然の恵みいっぱい島だよ。

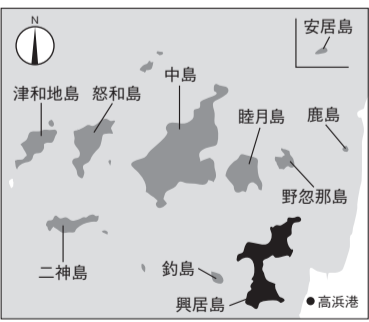


しまぼろ

興居島の南部にある小高山・伊予小富士は、その姿が優美で、地元では親しみを込めて小富士山と呼んでいるんだ。瀬戸内航路では、松山入港の目印にもなっているんだよ。また昔からかんきつ類の栽培が盛んで、ブランドとして有名な興居島ミカン・興居島いよかんは、味が濃く、とても甘くてジューシーなんだよ。

島の宝「船踊り」

島に伝わる伝統芸能で、県の無形民俗文化財に指定されている「船踊り」。今から千年以上前、伊予水軍の勢力が強かったころ、興居島に凱旋した戦士らが、島民の歓迎に応じて、戦いの様子を船上で



里島めぐり

帰りの船料 無料

RUMOR

走ろう！ 遊ぼう！

「ごしま自由探訪」レンタル自転車用意しました！

【期間】 3月1日(木)～

【内容】 ①由良港②泊港で自転車の貸し出し③④大人用4台・子供用2台⑤⑥大人用4台

【料金】 1台500円。利用時に運転免許証などの本人確認ができるものが必要。確認できない場合は保証金1000円(終了時に返金)が必要

【申し込み】 利用日の前日(土・日・祝日を除く)までの9:16時に、電話で(株)ごしま ☎961-2034へ

■小富士山登山と

ごしまウオーク

【日時】 4月3日(火) 9時20分高浜港発泊港行きフェリーに乗船。解散は15時30分由良港

【内容】 小富士山登山(約2時間) ↓ 昼食(しおかぜ公園) ↓ 島内ウオーク

※雨天時は小富士山麓めぐり

【定員】 20人程度(先着順)

【料金】 2000円(昼食・お土産付き)

【申し込み】 参加希望日の1週間前までに、電話で(株)しまり山作りグループ(池本) ☎961-2840(21時まで)へ

お問い合わせは、中島支所 ☎997-1841 FAX 997-1585へ